



さんないまるやま つうしん

第 15 号

平成11年12月15日

青森県教育庁文化課

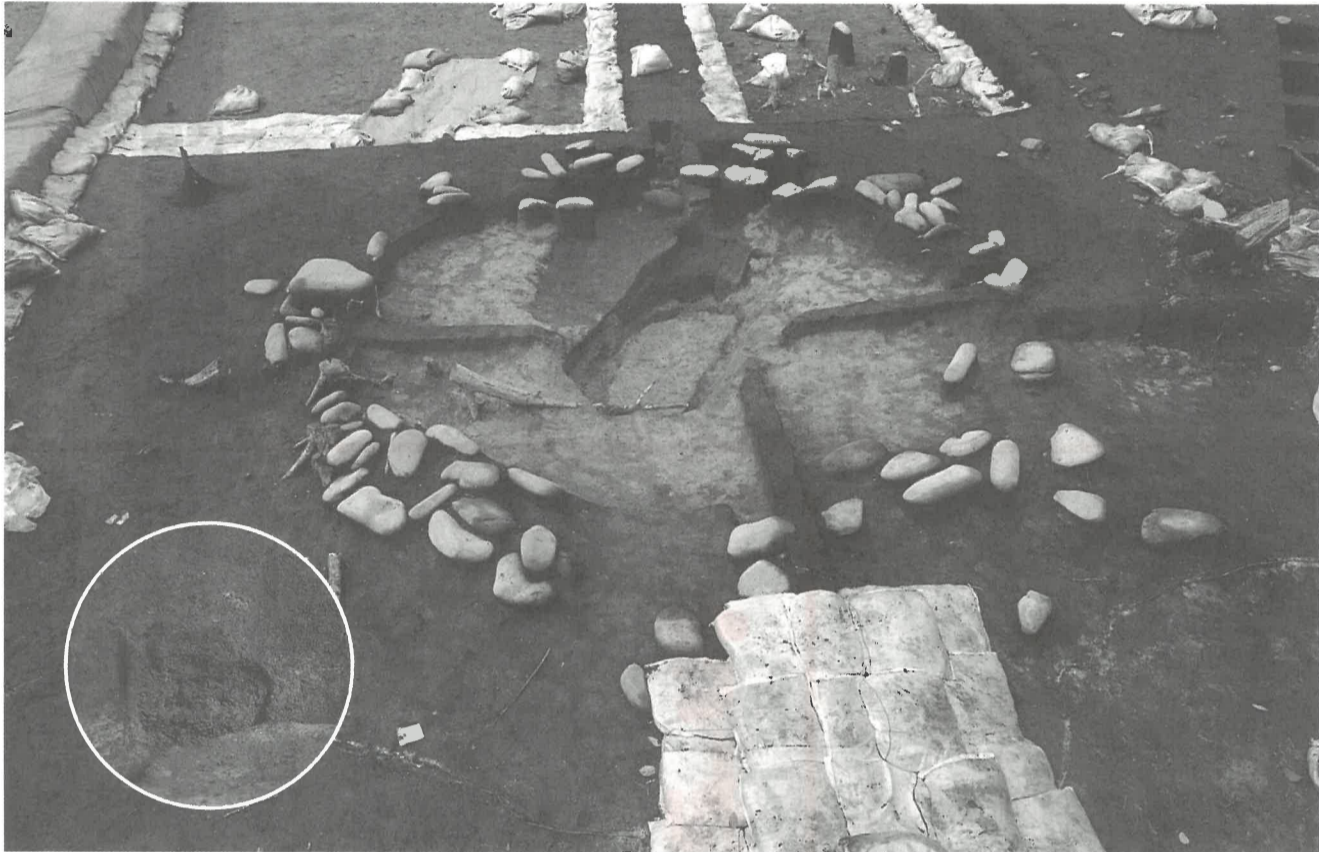
三内丸山遺跡対策室

〒030-8540 青森市新町2丁目3-1  
TEL (0177) 22-1111 (内5251・2)  
FAX (0177) 34-8280

三内丸山遺跡対策室 松原分室

〒030-0813 青森市松原1丁目14-11  
TEL (0177) 74-0455  
FAX (0177) 74-0456

# 三内丸山通信



環状配石墓と炭化したクリの板材（円内の黒い部分）

## 新発見続々！ —発掘調査終了—

五月にはじまった発掘調査も、十月で終了しました。今年も新しい発見がたくさんありました。ここでは、その成果をまとめてみました。

遺跡の全体像を解明するため、今年は三地点（第十四次、第十五次、第十六次）の発掘調査を行いました。

第十四次調査は、昨年度の第十三次調査に継続するもので、遺跡西側の環状配石墓（ストーンサークル）の年代や広がりなどについて調べました。新たに四基の環状配石墓が道路跡に沿って並んでいることが判りました。

環状配石墓の中からは、墓と考えられる土坑が見つかり、副葬品としてやじりが出土したのもあります。また、炭化したクリの板材が出土し、棺（ひつぎ）の一部である可能性があります。

環状配石墓の北側には、土坑の上面に礫（れき）を配置したもの、何も置かないもの、埋設土器など、いろいろな墓が検出され、長い間墓地として使われていたことがわかりました。また、日時計型の配石遺構も

見つけられました。第十五次調査は、沖館川に面した遺跡北西側の斜面で、捨て場がさらに西側へ延びていることが確認されました。

第十六次調査は、遺跡西側の西盛り土近くを調査しました。平成六年の試掘調査で確認されていた、縄文時代前期末（約五〇〇〇年前）の竪穴住居跡の詳しい

## クリの木はかたかつた 〜スプーン作り〜

十月二十三日に、クリの木を使って、スプーン作りを行いました。クリは縄文時代の人々が好んで使っています。加工が大変です。

作業が始まるとナイフや彫刻刀でけずりましたが、なかなか思うようにいきませんでした。参加者の山田貴大君（新城中央小一年）は「クリはとてもかたくて大変だった。前にシカの角でつり針をつくったけど、それよりもかたい。でも、なんとかうまくいった」と

疲れた顔ながらも満足そうでした。約三時間ほどで思い思い

年代などについて調査を行いました。今年度の調査で、集落西側の斜面には、大規模な墓が長期間造られていたことがわかりました。また、環状配石墓のそばを通る道路が、集落の南盛り土近くへ延びていることが明らかとなり、あらためて大集落であったことが裏付けられました。

の形に作り上げていました。今年度の体験学習は残り二回です。ぜひ参加してください。



# 「まつり」にせまる!

## 縄文フォーラム'99

当日は台風の接近によるあいにくの天気にもかかわらず、たくさんの方が訪れました。

九月二十四日、「三内丸山遺跡・縄文フォーラム'99」が弘前市民会館大ホールで開催されました。

まず、「縄文学事始め」として、小山修三さん（国立民族学博物館教授）と女優の星野知子さんによる、



縄文文化や世界の遺跡の話について楽しい対談がありました。

遺跡の最新情報の報告の後、「縄文のまつり・祭り・祀り」をテーマに、藤沼邦彦さん（弘前大学教授）、小林克さん（文化庁記念物課調査官）、小山修三さんらによるディスカッションが行われました。

三内丸山遺跡を例にしながら、縄文時代のまつりの種類や内容、季節、使用された道具を検討し、さらに階層社会のしくみなどについて活発な議論が交わされました。

三内丸山遺跡を考えるための新しい課題が示され、楽しいフォーラムでした。

## 新しい発見に

### 興味しんしん

#### 現地説明会

十月三十日に現地説明会を開催しました。当日は約二〇〇人が参加し、発掘調査成果の説明に熱心に聞き入っていました。



## 何でもまるQ&A

Q どうして遺跡だとわかったの?

A 多くの遺跡は、畑を耕す時などに地面の下に埋まっている土器や石器などの遺物が顔を出して、発見されています。

三内丸山遺跡は、江戸時代から知られていました。菅江真澄は、紀行文「すみかの山」の中で、出土し

ていた土器や石器、土偶などのスケッチを残しています。人々の話題になるほどたくさんのもので出土していたことが想像されます。

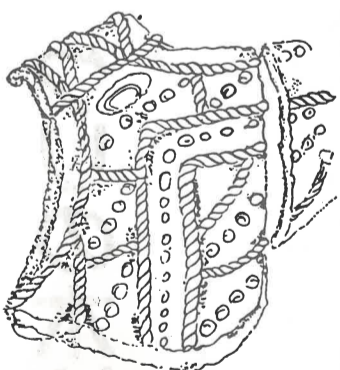
最近の発掘調査によって遺跡の大きさや内容が明らかとなり、日本最大級の縄

## 情報展

十二月末までの予定で、最新情報展「石鏃（やじり）の語る世界」を開催しています。

三内丸山遺跡から一万点以上出土している石鏃について、作り方や形、矢柄（やがら）への装着法などについて解説します。

文集落として「再発見」されたと言えるのかも知れません。



江戸時代にかかれた土器のスケッチ

## 縄文フェスタ'99

九月二十六日に「三内丸山・縄文フェスタ'99—縄文・こどもの祭典—」が開催されました。

前日の台風の影響が心配でしたが、七千人以上の方が訪れ、キャラクターショーやコンサート、縄文体験教室など、さまざまなイベントを楽しんでいました。



## さんまるカレンダー'12

### 十二月

十一日（土） 体験学習  
（滑石を使った  
まが玉作り）

十八日～一月四日  
（大型掘立柱建物  
ライトアップ）

一月  
十五・十六日（土・日）  
体験学習「衣の考古学」  
（糸や布、針の  
製作・使用）

### 二月 雪ランド'99 （三内丸山遺跡）

詳しいお問い合わせは、三内丸山遺跡対策室まで。

## 三内丸山遺跡の ごあんない

●見学時間 9:00～16:30  
（入場は16:00まで  
ライトアップ期間中は20:00まで）

●休館日 年末年始  
（平成11年12月31日  
から平成12年1月2日  
日まで）

●交通手段 市営バス  
青森駅から運転免許  
センター行き  
三内丸山遺跡前